

2011年2月11日(金・祝)開演18:30

(開場18:00)

2011年2月12日(土) 開演18:30

(開場18:00)

東京藝術大学奏楽堂(大学構内)

主催：東京藝術大学 特別協力：法相宗大本山 薬師寺、(公益財団法人) 平山郁夫シルクロード美術館、(株)角川グループホールディングス
 後援：朝日新聞社 協賛：画廊 赤井一恵堂、ギャラリー白石、(株)くるなび、(株)デジタル・イー、日本郵船、靖雅堂夏目美術店、東京藝術大学音楽学部 同声会、東京藝術大学美術学部杜の会 制作：平山郁夫先生一周忌追悼オペラ《遣唐使》公演実行委員会、東京藝術大学演奏藝術センター
 企画協力：PMFセンター

阿倍仲麻呂 全4幕

オペラ
遣唐使

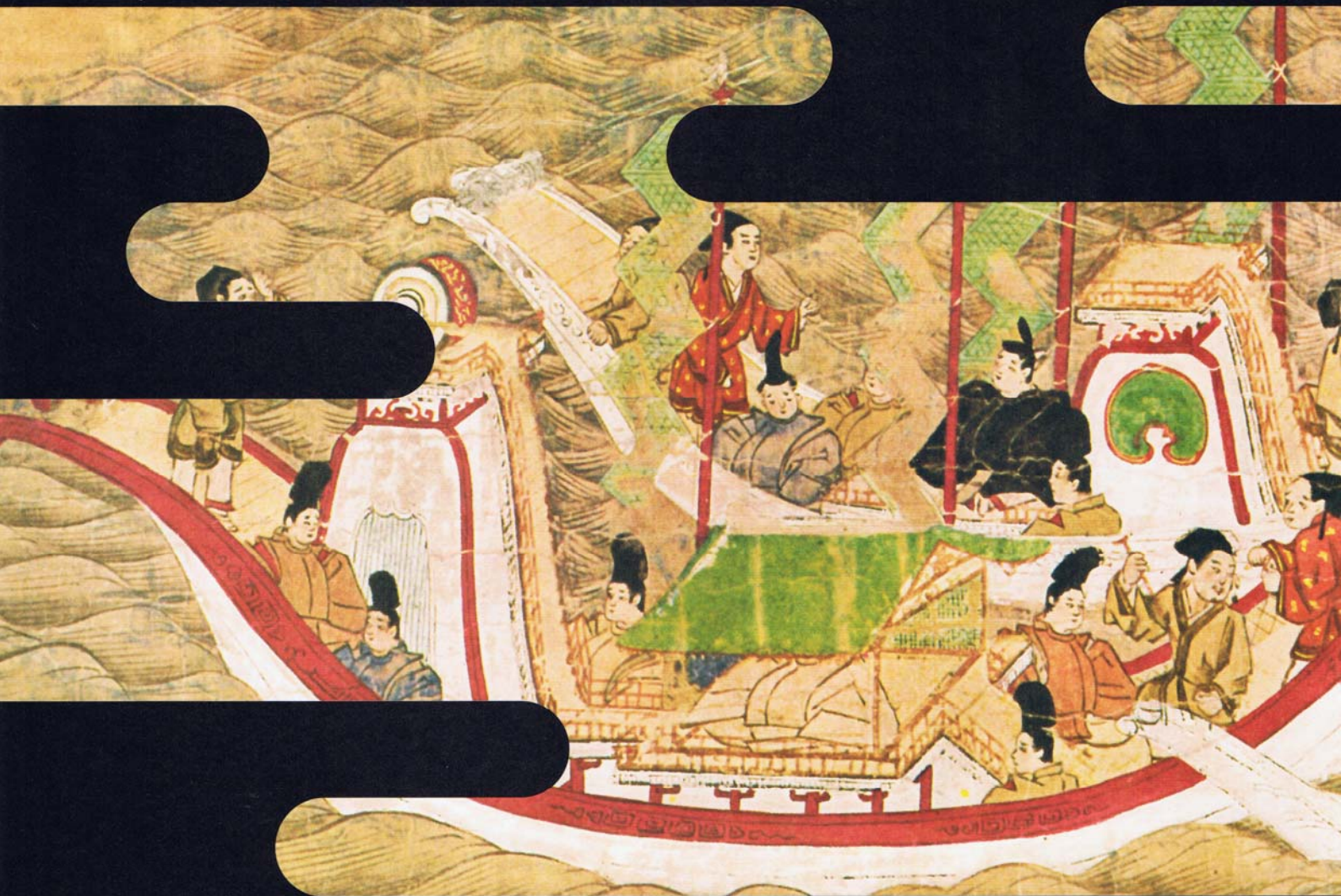
【入場料】 8,000円 (全席指定)

【チケット取り扱い】

- ヴォートル・チケットセンター TEL: 03-5355-1280
- チケットぴあ TEL: 0570-02-9999
Pコード 123-750
(一部携帯電話・PHS・IP電話はご利用いただくことができません)
- 藝大アートプラザ TEL: 050-5525-2102
- 東京文化会館チケットサービス TEL: 03-5685-0650

【問い合わせ】

- 東京藝術大学演奏藝術センター TEL: 050-5525-2300
- 東京藝術大学ホームページ <http://www.geidai.ac.jp>



映像

作品提供

舞台美術

舞台監督

衣裳

演出

管弦楽

合唱

声明

箏・歌

尺八

遣唐使の母

なでしこ

唐の高僧

うつせみく神の化身

若き遣唐使

李白

阿倍仲麻呂

監修

原作・台本

音楽監督・作曲・指揮

藝術監督・美術

東京藝術大学大学院
映像研究科

北郷 悟

東京藝術大学大学院
美術研究科文化財保存学

賀川 祐之

渡邊 園子

直井 研二

東京藝術大学特別管弦楽団

東京藝術大学特別合唱団

薬師寺僧侶

萩岡 松韻

山本 邦山

野村 四郎
(能楽)

佐々木 典子
(ソプラノ)

伊藤 純
(バス)

多田羅 迪夫
(バリトン)

吉田 浩之
(テノール)

井ノ上 了吏
(テノール)

福島 明也
(バリトン)

山田 法胤

上野 誠

松下 功

宮廻 正明

壮大なシルクロードの世界を生涯のテーマとしていた故平山郁夫先生(1930年6月15日～2009年12月2日 前東京藝術大学学長)が、20年の歳月をかけて完成させた「大唐西域壁画」を中心に回顧する特別展が、2011年1月18日～3月6日まで東京国立博物館にて開催されます。これと相まって、この度、一周忌を迎えた平山郁夫先生の追悼として、オペラ《遣唐使～阿倍仲麻呂～》全4幕を東京藝術大学奏楽堂にて上演いたします。「平城遷都1300年祭」を機として創作されたこのオペラは、奈良・薬師寺玄奘三蔵院の「大唐西域壁画」の前で2009年6月に前編、2010年6月に後編が初演され、今回が全曲版による東京初演となります。



平山郁夫筆「明けゆく長安大雁塔・中国」(「大唐西域壁画」より第1場面)

阿倍仲麻呂 全4幕

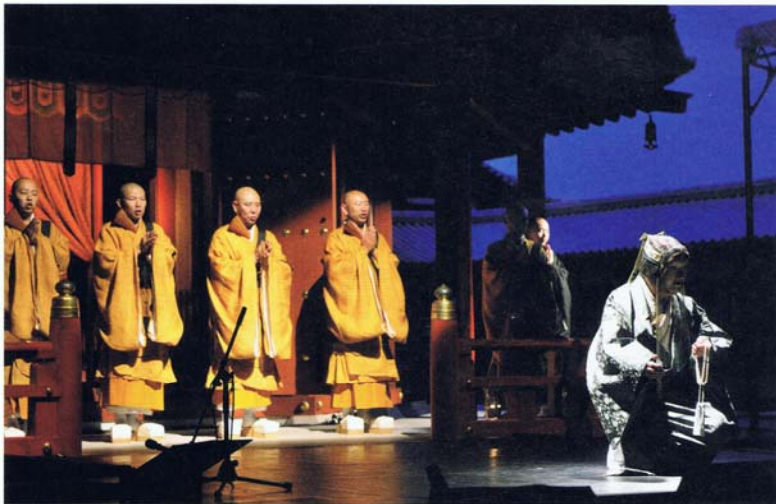
遣唐使

オペラ

天平6年(734)に蘇州を出港し、日本へ帰国しようとした遣唐使たち。その第三船は悲惨な運命をたどる。乗組員115名中、生存者はわずかに4名。その4名の無事帰国に尽力する阿倍仲麻呂。このオペラの第1幕と第2幕では、遣唐使とその母、そして遣唐使を助けた人びとの心と心、縁と縁が、複雑に編み上げられた織物のように展開してゆきます。つづく第3幕と第4幕は、日本と中国の掛橋となった阿倍仲麻呂の愛と苦悩の物語です。仲麻呂の恋人、長安のなでしこ、親友の李白が織りなす魂救済の物語をお楽しみ下さい。

- 第一幕 遣唐使の母の祈り
- 第一場 薬師寺門前の場
- 第二幕 若き遣唐使の祈り
- 第一場 阿倍仲麻呂との出逢いの場
- 第二場 阿倍仲麻呂との別れ
- 第三幕 長安の別れ
- 第一場 長安、街のにぎわい
- 第二場 恋のゆくえ
- 第四幕 汝、誰がために祈りたるや
- 第一場 幻に祈る
- 第二場 友情と蘇生
- 第三場 悲しみを秘めて、志を果たす

- | | |
|------------------|----------------------|
| 芸術監督・美術 | 宮廻 正明 (大学院美術研究科教授) |
| 音楽監督・作曲・指揮 | 松下 功 (演奏芸術センター教授) |
| 原作・台本 | 上野 誠 (奈良大学文学部教授) |
| 監修 | 山田 法胤 (法相宗大本山 薬師寺管主) |
| 阿倍仲麻呂(ハリトン) | 福島 明也 (音楽学部准教授) |
| 李白(テノール) | 井ノ上 了史 (東京音楽大学客員准教授) |
| 若き遣唐使(テノール) | 吉田 浩之 (音楽学部准教授) |
| うつせみ～神の化身～(ハリトン) | 多田 羅 迪夫 (音楽学部教授) |
| 唐の高僧(バス) | 伊藤 純 (音楽学部非常勤講師) |
| なでしこ(ソプラノ) | 佐々木 典子 (音楽学部准教授) |
| 遣唐使の母(能楽) | 野村 四郎 (名誉教授・日本能楽会会長) |
| 尺 八 | 山本 邦山 (名誉教授・人間国宝) |
| 箏・歌 | 萩岡 松韻 (音楽学部教授) |
| 声 明 | 法相宗大本山 薬師寺 僧侶 |
| 合 唱 | 東京藝術大学特別合唱団 |
| 管弦楽 | 東京藝術大学特別管弦楽団 |
| 演 出 | 直井 研二 (音楽学部助教) |
| 衣 装 | 渡邊 園子 (衣装デザイナー) |
| 舞台監督 | 賀川 祐之 (音楽学部非常勤講師) |
| 舞台美術 | 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学 |
| 作品提供(彫刻) | 北郷 悟 (美術学部教授・理事・副学長) |
| 映 像 | 東京藝術大学大学院映像研究科 |



写真提供：日本ロレックス

2011年2月11日(金・祝)開演18:30

(開場18:00)

2011年2月12日(土) 開演18:30

(開場18:00)

東京藝術大学奏楽堂(大学構内)

主催：東京藝術大学 特別協力：法相宗大本山 薬師寺、(公益財団法人)平山郁夫シルクロード美術館、(株)角川グループホールディングス
後援：朝日新聞社 協賛：画廊 赤井一恵堂、ギャラリー白石、(株)くるなび、(株)デジタル・イー、日本郵船、靖雅堂夏目美術店、東京藝術大学音楽学部同声会、東京藝術大学美術学部社の子 制作：平山郁夫先生一周忌追悼・オペラ《遣唐使》公演実行委員会、東京藝術大学演奏芸術センター
企画協力：PMFセンター

【入場料】 8,000円 (全席指定)

【チケット取り扱い】

- ヴォートル・チケットセンター TEL: 03-5355-1280
- チケットぴあ TEL: 0570-02-9999
Pコード 123-750
(一部携帯電話・PHS・IP電話はご利用いただくことができません)
- 藝大アートプラザ TEL: 050-5525-2102
- 東京文化会館チケットサービス TEL: 03-5685-0650

【問い合わせ】

- 東京藝術大学演奏芸術センター TEL: 050-5525-2300
- 東京藝術大学ホームページ <http://www.geidai.ac.jp>



- 交通案内 JR上野駅・JR鶯谷駅、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
京成線東上野駅、東京メトロ日比谷線東上野駅・銀座線東上野駅より徒歩15分
- 駐車場はございませんので、お車のご来場はご遠慮ください
- 所在地：東京都台東区上野公園12-8 〒110-8714